

森田ひろゆき

未来を拓く！ 活動レポート Vol.9

令和7年10月発行 森田ひろゆき後援会



一隅を照らす

「一隅を照らす、これ即ち国の宝なり」これは、最澄が遺した言葉です。目立たずとも、自分の立場や場所で懸命に努め、周囲を明るく照らす人こそが社会の宝であるという意味です。

私たちのまち東大和市にも、**静かに地域を支えてくださる多くの「国の宝」**の方々がいらっしゃいます。自治会、防災活動、見守り、子どもたちへの指導や地域行事など、名もなき活動の一つ一つがまちの安心とぬくもりを育んでいます。

私も市議会議員として、こうした皆様の声に寄り添い、**小さな光を一つひとつ丁寧に積み重ねるような政治**を目指したいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

東大和市議会議員 森田博之

令和6年度決算

9月に行われた定例会で可決された令和6年度決算は、和地市長がはじめて取り組んだ予算の決算、物価高騰に対応しながら、「**今のありがとうだけでなく、未来のありがとうのために。**」をキーワードに掲げ、取組を実践してきた。子ども・子育て支援施策の充実においては、**義務教育就学児及び高校生等への医療費助成について完全無償化、学校給食の無償化、全中学校においてオンライン英会話レッスンの実施**など、健康・高齢者施策の推進については、**带状疱疹罹患予防ワクチンの接種費用の助成**、都市の価値を高める施策の推進においては、都市マスタープランの改正、持続可能な行財政運営においては、市民の利便性を図るため、**書かない市役所、行かない市役所**に取り組んだ。決算における財政指標においては、健全性が保たれる内容となり、経常収支比率は、前年度比3.6%減の93.1%となった。

東大和市の主な動き

フードドライブ事業が行われています。家庭で余っている食品を持ち寄り、それを必要とする方々に使っていただく活動です。10月31日まで。

「東大和元気ゆうゆう体操」を普及する人材を育成するため、養成講座が開催されます。11月7日(金)～1月16日(金)全8回

令和8年度保育施設に入園希望の方へ 入園案内・申請書の配布 申請の受付がはじまります。11月4日(火)～11月14日(金)

第55回東大和市民文化祭が開催されます。地域の文化・芸術振興のために活動している26の団体が参加 10月11日(土)～11月3日(月・祝)

東大和市ひきこもり家族会「つながり」で、定例会や学習会を開催しています。原則毎月第4月曜日 14時00分～16時00分

環境対策課 (内線1241)
042-563-2111

介護保険課(内線1171)
042-563-2111

保育課(内線1754)
042-563-2111

生涯学習課
042-563-2111

直通ダイヤル
042-567-5077

令和7年6月定例会 一般質問

市民協働と 自治会への支援について



問 市民協働の課題について

答 より多くの市民にご参加いただくための機運醸成及び機会の創出が課題である。

問 具体的な取組について伺う。

答 (仮称)東大和市まちづくりポイント事業の実施に向けて準備を進めている。

要望 さらなる協働・共創を進めるため、市民協働提案制度の創設や、東大和ボランティア・市民活動センターとのさらなる連携について検討を要望する。

問 自治会活動の課題を伺う。

答 自治会員の高齢化、ライフスタイルの多様化による会員の減少であると認識している。

問 市には自治会連合会はないが、ある場合に考えられるメリットは。

答 他自治会との連絡調整や、単独自治会では解決できない地域課題などの解決を図るなど、メリットがあると認識している。

要望 連合会設置は市にもメリットがある。最大限協力を。自治会員の福利厚生として自治会員カードの作成や、自治会への補助金の活動加算割、活動に対する補償制度などの創設の検討を要望する。

問 土木・建築・電気の技術系職員の通年採用の成果と課題は。

答 通年採用により一定の成果がある。建築職の確保が課題である。

問 公共施設の老朽化や学校施設の統廃合等、建築技術職員の不足が続くことでの影響への認識は。

答 技術系職員が不足した状況が続くと、各種施策や事業に影響を与えかねない。

要望 技術系職員の不足は、各種施策や事業に影響を与えかねない。安定的な人材確保、資格取得の奨励や助成など、今後の人材育成基本方針にも盛り込むよう要望する。



左 6月市議会定例会での一般質問



右 全国市議会議長会に参加、札幌村郷土記念館にて札幌の開拓者大友亀太郎像と記念写真

令和7年9月定例会 一般質問

農業振興についてと 技術系職員の確保について



問 市の農家数と就業人口の推移、担い手確保・育成について伺う。

答 農家数・就業人口いずれも減少傾向であり、担い手確保・育成には、農業後継者育成事業や女性農業者育成事業などを行っている。

問 女性農業者育成事業の取組は。

答 女性農業者で結成したあぐりんぐ東やまっ娘に女性の視点を生かし、味噌づくりなどの農産物の加工などの取組へ補助を行った。

要望 さらに担い手支援と農地保全強化、農業への理解と魅力を広げる取組を要望する。

新ごみ焼却施設 火入れ式に出席



6月7日(土)、小平・村山・大和衛生組合の新ゴミ焼却施設の火入れ式に同組合議長として出席しました。新しいゴミ焼却施設は、10月1日より本格稼働。この施設のごみ焼却で発生した熱エネルギーを利用して発電し、市内の公立小中学校の電力供給にも充てられます。

ふれあいスポーツフェスティバル

11月23日(日)、いままでの「ふれあい市民運動会」を見直し、令和7年度は、特定非営利活動法人東大和市スポーツ協会と共催して、新たな「ふれあいスポーツフェスティバル」が開催されます。



プロフィール(森田博之)

昭和45年3月生まれ 戊午 牡羊座
家族:妻・長女・長男・母
東大和市一小、一中、武蔵村山高校
明星大学理工学部卒業
保険代理業に25年間携わる。FP2級技能士
平成31年4月市議会議員に初当選、空手道愛好会会長、
(一社)日本空手道道場会常任理事、元東大和一小PTA会長
東大和青年会議所第22代理事長、元東大和市消防団員



← ホームページはこちら
moritahiroyuki.jp

LINE友だち登録はこちら→
よろしく願いいたします。



森田ひろゆき後援会 住所が変わりました↓↓↓
〒207-0004 東大和市清水2-827-1-101
電話:050-3552-8443 FAX:050-3457-4548
E-mail:morita@moritahiroyuki.jp